＊＊2011年１月改訂（第３版）
＊2006年３月改訂（第２版、薬事法改正に伴う改訂等）

日本標準商品分類番号	87 3311

＊処方せん医薬品注)

カーミパック®生理食塩液

日本薬局方 生理食塩液

Isotonic Sodium Chloride Solution

貯　　法：直射日光をさけ、室温保存
使用期限：容器、外箱に表示
注　　意：【取扱い上の注意】の項参照
注）注意―医師等の処方せんにより使用すること

	500mL	1000mL
承認番号	16000AMZ04198000	
薬価収載	1987年10月	
販売開始	1988年１月	1987年12月
再評価結果	1977年10月	

【組成・性状】

１．組成

	＊500mL中	＊1000mL中
＊塩化ナトリウム　（NaCl）（g）	＊4.5	＊9.0

電解質濃度（mEq/L）

Na^+	Cl^-
154	154

２．性状

性　　状	無色澄明の液で、弱い塩味がある。
pH	4.5～8.0

本品の容器には、ポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ2-エチルヘキシル）を使用している。

【効能又は効果】

（注射）
細胞外液欠乏時、ナトリウム欠乏時
クロール欠乏時、注射剤の溶解希釈剤。
（外用）
皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布、
含そう、噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進
（その他）
医療用器具の洗浄

【用法及び用量】

（注射）
1)通常20～1000mLを皮下、静脈内注射又は点滴静注する。
なお、年令症状により適宜増減する。
2)適量をとり注射用医薬品の希釈、溶解に用いる。
（外用）
1)通常等張液として皮膚、創傷面、粘膜の洗浄、湿布に用いる。
2)通常等張液として含そう、噴霧吸入に用いる。
（その他）
医療用器具の洗浄に用いる。

【使用上の注意】

１．慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

⑴ 心臓、循環器系機能障害のある患者［循環血液量を増すことから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがある。］
⑵ 腎障害のある患者［水分、塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化するおそれがある。］

２．重要な基本的注意

本品は、可塑剤であるフタル酸ジ2-エチルヘキシルが溶出するおそれがあるので、注意すること。

３．副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
大量・急速投与	血清電解質異常、うっ血性心不全、浮腫、アシドーシス

４．高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので、投与速度を緩徐にし、減量するなど注意すること。

５．適用上の注意

⑴ **投与前：**
1)輸注に際しては、感染に対する配慮をすること（患者の皮膚や器具消毒）。
2)寒冷期には体温程度に温めて使用すること。
3)開封後直ちに使用し、残液は決して使用しないこと。
⑵ **投与時：**ゆっくり静脈内に投与すること。

【取扱い上の注意】

⑴ 通気針は不要である。
⑵ 輸液口に針を刺す際は、まっすぐ刺すこと。斜めに刺すと輸液口の側壁を貫通し、液漏れの原因となることがある。
⑶ 本品は滅菌済みで、１回限りの使い捨てである。再使用・再滅菌はしないこと。
⑷ 連結管による連続投与は行わないこと。
⑸ 外観、内容物などに異常が認められたときは使用しないこと。
⑹ 万一、保存液漏れ、その他の異常が認められた場合は使用しないこと。
⑺ 蒸気滅菌工程の水蒸気あるいはその後の熱処理のため、バッグが不透明になったり、輸液口内に微量の水分が残留することがあるが、使用上問題はない。ただし著しい水濡れや、内容液のリークが疑われる場合は使用しないこと。
⑻ 輸液口カバーが破れているときは使用しないこと。
⑼ 使用期限内でも包装を開封したものは速やかに使用すること。
⑽ １～30℃の清潔な場所で保存すること。また、直射日光や水漏れのおそれのある場所や温度の高い場所での保存はさけること。
⑾ 本品はプラスチック製品であるから、運搬、操作時には振動や衝撃を加えないように十分注意すること。

【包　　装】

500mL×20袋/箱
1000mL×10袋/箱

＊＊製造販売元 川澄化学工業株式会社
東京都港区港南２丁目１５番２号　品川インターシティＢ棟

J117-2